

平成29年12月22日

(一社) 兵庫県建築会
会 員 各 位

(一社) 兵庫県建築会
会 長 瀬戸本 淳

第463回月例会（平成30年2月）のご案内

講演のテーマ：『再生可能エネルギーの現状と課題
～あわじ環境未来島構想の現状について～』

師走の候、平成29年も残すところ10日ばかりとなり、皆様には1年の整理に、新年を迎える準備にとご多用のことと存じます。

そのようなところではございますが第463回月例会のご案内をお送りします。

今回は、講師にNPO法人低炭素未来都市づくりフォーラム理事の真継 博氏をお迎えして、環境問題についてご講演をいただきます。

真継氏は、兵庫県に入庁以来一貫して環境政策に携わられ、さらに環境庁にも出向されるなど環境問題のエキスパートであります。

この度は、地球温暖化がもたらす気候変動による地球規模での影響を踏まえ、再生可能エネルギーの導入目標が示されました。この再生可能エネルギーの導入の状況、経済効果及び系統接続問題などその課題を展望し、兵庫県が取り組む「あわじ環境未来島構想」の現状と課題について講演をいただきます。

講師からは下記のとおり講演の概要をいただいております、当会の主要事業の環境に関するテーマでもありますので是非ご参加いただきたくご案内します。

記

- 1 日 時 平成30年2月15日（木） 12：00～14：00
- 2 会 場 西村屋 和味旬彩
神戸市中央区磯上通7-1-20（電話 078-232-3663）
- 3 テーマ 『再生可能エネルギーの現状と課題
～あわじ環境未来島構想の現状について～』
- 4 講 師 まつぎ ひろし
真継 博氏

現：加古川市ものづくり支援センターディレクター

NPO 法人低炭素未来都市づくりフォーラム理事兼事務局長
元：(財)ひょうご環境創造協会専務理事、兵庫県大気課長
～略歴は下記のとおりです～

5 会 費 3,000円

- * 会場準備の都合上、キャンセルのお申出が2日前までにない場合は、会費は必要となりますので予めご了承ください。
- * 講演のみ参加の方は不要です。

6 申込期日 平成30年1月11日(木)…別添FAX用紙又は返信メールでお願いします。

7 お問い合わせ先 (一社)兵庫県建築会 事務局 谷 純夫、石井 滝実子
電 話 078-996-2851 F A X 078-996-2852
メール archit-k@axel.ocn.ne.jp

講演趣旨

地球温暖化がもたらす気候変動により、世界各地で異常豪雨や熱中症の多発などによる被害が増大するなど、その影響は顕在化してきている。

2015年にパリで開催されたCOP21でパリ協定が採択され、翌年には主要な国々が締結し、発効した。そして、各国の温室効果ガスの削減目標が定まり、我が国は、2030年に2003年レベルから26%削減するとしている。

これを踏まえ、エネルギー基本計画、長期エネルギー需給計画が改訂され、再生可能エネルギーの導入目標が示された。

この再生可能エネルギーの導入の状況、経済効果及び系統接続問題などその課題を展望し、兵庫県がモデル的に取り組んでいる「あわじ環境未来構想」の現状などについて講演いただきます。

講師・真継博氏プロフィール

1946年生まれ

神戸大学農学部を卒業後、民間を経て兵庫県に入庁し、一貫して環境畑に従事。

兵庫県大気課副課長、環境庁大気保全局大気規制課課長補佐、

兵庫県環境影響評価室長(神戸製鋼所石炭火力発電所建設、神戸空港建設などの審査を担当)、

兵庫県大気課長、(財)ひょうご環境創造協会専務理事(兵庫県地球温暖化防止活電推進センターセンター長兼務)、

兵庫県立工業技術センター参与などを歴任

現在、加古川市ものづくり支援センターディレクター及び

NPO 法人低炭素未来都市づくりフォーラム理事兼事務局長